

協働のまちづくり活動支援事業（中間報告）

実施事業名	地域サロンきらきらカフェ-たいむ（いー時間） ebetsu eat enjoy eco=3世代交流の場		
団体（グループ）名	子育て支援ワーカーズきらきら	代表者名	石澤 真希

事業目的
<p>親子ひろばの来場者の中で新栄団地に住む方から「団地の中で交流がなくどんな人が住んでいるのかわからなくて寂しい」という声を聞いた事をきっかけに、多世代が集えるサロンを開催し、より交流が深められる関係を作りたく始めました。親子ひろばを新栄会館に移し、昨年1年間の利用者46回開催で481組1094名ありましたが、親子だけの交流の場以外にも関わりたいという思いから、また、「新栄会館は開かれた会館として活用したいきたい」というお話もあり、団地には色々な家族形態の方々が住むことが考えられることから、多世代参加型サロンには適所だと思いました。</p>

事業内容
<p>開催回数：①4月～3月までの月1回12回 ②1日イベントの実施 時間帯： ①毎月第3水曜日10：30～13：00 ②11月10日(土)10：30～14：00 参加費： ①大人1人100円（飲み物とお菓子付き） ②①+軽食に係る分 会場：①新栄会館の半分の広さで、テーブルコーナーと子どもが遊べるコーナーを設ける。途中から参加者が増えてきたことや出前講座の時間に広々と活動するため全面使用しています②新栄会館全面 スタッフ：①きらきら4名 地域ボランティア1名 ②きらきら9名 地域ボランティア10名 学生ボランティア5名 様子：隣接する団地に住んでいる方は外に出ること無く、会館と繋がっているのが好きな時間に来ておしゃべりを楽しんだり、折り紙をしたり。親子さんは子ども同士遊んだり、好きなゲームを親子で楽しんだり。そして今年度は毎月ミニ講座を30分～1時間で企画してお楽しみを増やしてみました。1日イベントの時はチラシを握りしめ、「こんな良い事やってたんだね！知らなかった」と軽食を楽しんでくれる方、親子さんでは普段は来れない上のお子さんを連れて遊びに来てくれたり、おばあちゃんとお孫さんとだったり、お父さんも一緒に来てくれたりと様々です。</p>

事業進捗状況
<p>開催日には玄関前にのぼり旗を掲げわかりやすくしています。助成金決定を受けて直ぐにカラーチラシ1000枚作成PR。11月現在8回実施し 99組 117名の方が参加してくれています。 4/19 14組17名 5/16 16組16名 6/20 7組7名 7/18 11組11名 8/15 11組11名 9/19 14組17名 10/17 17組22名 11/21 9組10名 1日イベント11月10日33組65名の参加。昨年より10組以上の増でした。【豚汁セット42食（炊き込み御飯10合）豚汁のみ6食お汁粉13食たこ焼き30食おさつスティック13食チョコバナナ30個ポップコーン17個綿あめ37個】 親子ひろば、eたいむでの広報ときらきらフェイスブック、近隣宅へチラシまき500枚 今年度のサロンはあと4回、12/19 1/16 2/20 3/20</p>

事業の成果・今後について
<p>折り紙やミニ講座を始めるようになってから、少しずつですが参加人数が増えてきたように思います。特に今年度は出前講座の活用や市民団体の方や旭川ガスさんなど地域の方々にも協力して頂き、参加者の方からはもちろん、講座をする側の方からも「楽しかった」「このような講座は初めての試みだったがやってみて視野が広がった」などの感想を頂き、地域との繋がりが深まることを感じました。 今年度からスタンプカードを作成し5つたまったらお子さんには手作りおもちゃ、大人の方には折り紙で作った小物をプレゼントというお楽しみも考え取り入れてみました。 近隣の方へのチラシまきをした時に、近所のことなのに知らなかったと言われた事からもまだまだ広報の必要があると感じました。地道にチラシまきに取り組みたいと思います。また最近出会った親子さんにこのサロンの事を紹介すると「そんな場所を探してた！実家が遠いため、こどもには祖父母のような人達に沢山関わって育てて欲しいと思っていたため是非行きます」と嬉しいお言葉を頂きました。参加者からも「子どもの元気な姿を見ていると元気をもらえる。また来月も来よう！」と声をかけてもらえ嬉しく思います。 11/10のイベントには今回は学生ボランティアさん5名に参加して貰いました。こども達と良く遊んでくれたと好評でしたし活気も出て、自然な良い形で多世代交流が出来ました。 今後も地域との関わりを大切に丁寧な取り組みをしていきたいと思っています。</p>